

第 133 期

# 株主のみなさまへ

平成27年 4 月 1 日から  
平成28年 3 月31日まで



ISO9001 認証  
JQA-1050



ISO14001 認証  
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四條町12番8号

株式会社 ロブテックス



## ●より良い商品をお届けしたい

### マルチミニ圧着工具 AK-M1

**1丁で「CE」と「裸」の  
5サイズに対応！**

最も力が必要なCE5の柄荷重を、  
従来品比で約20%軽減！  
作業性の良いダイス歯口の並びで  
誤使用防止



おかげさまで  
圧着工具生産55周年

### オートリベットフィーダー ARF800P

**超小型リベットフィーダーで、  
手軽にリベットの  
自動供給を実現！**

卓上サイズで設置場所の  
自由度が大幅UPし、  
移動もラクラク



### 両口メガネレンチ OW コンビネーションレンチ CW

**よりスタイリッシュに  
軽量化と機能を高めて新登場!!**

狭い箇所を使いやすく  
ヘッドをさらに  
コンパクト化。



### エアリベッター AR011MX/HX

**世界で認められた  
半世紀に渡る進化の結晶!!**

頑丈さはそのままに  
14mm→16mmにストロークアップ  
(MX) ステンレスリベット対応：超硬  
質ジョー及びSoftSet（ショックレス）  
機構により実現



## クレイジーケンバンド 横山剣 様 プロデュースミニカー

クレイジーケンバンドの横山剣 様がプロデュースをされているTOMICA LIMITED VINTAGE NEO「LV-CKB02 セドリック（230型）ストックカーレース仕様」へのご協力

## とっとりマイスター誕生

鳥取ロブスターツール株式会社 社員が「とっとりマイスター」に認定されるとともに、会社が「鳥取県高度熟練技能者認定事業所」となりました



## TOKYO AUTO SALON 2016に出展

### ◆展示会概要

会期 2016年1月15日～17日

会場 幕張メッセ

### ◆出展内容『～車いじりが大好きなあなたへ～』

片側締結用工具を中心に車いじりに便利な各種工具を展示



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をたまたわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第133期の事業報告をお届けいたしますので、ご覧いただけますようお願い申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導の経済政策等を背景として、企業収益や雇用環境の改善などが見られ、緩やかな景気回復の動きが持続しました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速や原油価格の下落による影響が懸念され、先行きについては不透明な状況が継続しました。

このような状況の下、当社グループは2015年度の経営スローガンを前年度に引き続き「昨日と違う今日を創るため 常識の壁を破り 感性で行動します」とし、時代や環境の変化に応じた大胆な発想力と行動力を追求し、真の実力を持った企業グループとなるべく活動してまいりました。また、2015年4月に各部門の役割・使命の明確化を更に進めるべく、組織変更を行い、顧客の要求する新商品開発の実現とそのスピードアップを図るため、社長直轄部門である社長室に商品戦略企画担当を配置すると共に商品企画部の新設などを実施し、新商品の開発・販売に注力してまいりました。

その結果、売上高は前年同期比6.1%増の59億1千万円（前年同期55億7千2百万円）となり、利益面では、当初予想値を上回りましたものの、将来を見据えた人材採用による人件費増と新商品開発に関する金型をはじめとした投資費用に加え、より厳正な棚卸資産の評価による費用発生もあって、営業利益で同11.2%減の5億1千4百万円（同5億7千9百万円）、経常利益で同12.0%減の4億4千9百万円（同5億1千1百万円）となり、親会社株主に帰属する当期純利益で同10.1%減の2億7千5百万円（同3億6百万円）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

### <金属製品事業>

国内売上は前年同期に比べ増加し、ハンドツール部門では、前期において拡販施策により伸長した電設工具がその一巡により減少しましたものの、レンチ・万力類の増加や新商品の投入、新企画の工具セットが好評を得たことにより増加しました。ファスニング部門では、前期に住宅関連向けに伸長した締結工具の減少はありましたが、エアリーベッター・コードレスリベッターが堅調に推移したことに加え、エアナーターにおける新商品投入効果や工業用ファスナーが回復を見せたことにより増加しました。切削工具部門については価格競争の厳しさが 증가していますが、拡販努力や新商品投入により若干の増加となりました。海外売上についても前年同期に比べ増加しており、東南アジアや欧州向けのファスニングツールの減少はありましたが、ハンドツール部門では韓国向けのレンチ類・圧着工具や台湾向けのプライヤ類、ファスニング部門では米州向けのファスニングツールにおける拡販施策が奏功しました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比6.3%増の56億8千6百万円

（前年同期53億4千9百万円）となりました。利益面では、人件費増や新商品開発投資に加え、棚卸資産の評価による費用発生もあって、営業利益が同15.0%減の4億1千1百万円（同4億8千4百万円）となりました。

### <レジャーその他事業>

ゴルフ練習場におけるお客様一人当たり売上高の低下傾向は継続しておりますものの、入場者数については暖冬影響に加え、集客施策の効果もあって増加し、売上高は前年同期比0.8%増の2億2千4百万円（前年同期2億2千2百万円）となり、営業利益は同8.1%増の1億2百万円（同9千4百万円）となりました。

今後の経済情勢は企業収益や雇用・所得環境の改善による景気回復持続が期待されますが、新興国経済の減速や原油価格の低迷、金融政策の影響などの景気先行きへの懸念事項も多く、不透明感を増す状況となっています。

このような見通しの中、当社グループは2016年度の経営スローガンを前々年度、前年度に引き続き「昨日と違う今日を創るため 常識の壁を破り 感性で行動します」とし、時代や環境の変化に応じた大胆な発想力と行動力を追求し、真の実力を持った企業グループとなるべく継続して努力を行ってまいり所存であります。なお、当期に実施した社長室への商品戦略企画担当の配置や商品企画部の設置に続き、社長室に設置されている営業戦略企画担当が立案する営業戦略の実行にあたり、その戦術としての具体的企画や提案を行う「営業企画部」を2016年4月に新設し、組織的な営業活動の強化を進めております。

次期の見通しといたしましては、連結売上高で61億6千万円、連結営業利益で5億円、連結経常利益で4億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益で2億6千万円を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまたわりますようお願い申し上げます。

平成28年 6月

取締役社長

地引俊爲



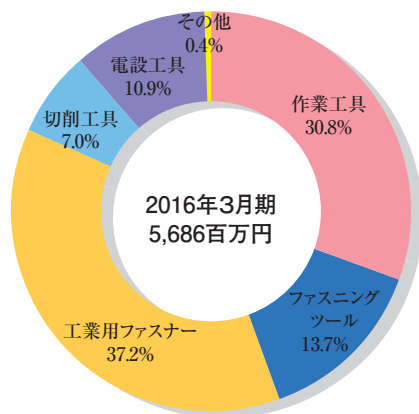
# 連結業績の推移

## ● 営業成績

区分	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期
	(2009年 3月期)	(2010年 3月期)	(2010年 3月期)	(2012年 3月期)	(2013年 3月期)	(2014年 3月期)	(2015年 3月期)	(2016年 3月期)
売上高 (百万円)	5,291 (3,066)	4,532 (2,190)	5,473 (2,607)	5,437 (2,645)	5,442 (2,608)	5,581 (2,665)	5,572 (2,671)	5,910 (2,828)
経常損益 (百万円)	△ 344 (△55)	157 (92)	353 (148)	336 (126)	345 (123)	499 (211)	511 (209)	449 (223)
親会社株主に帰属 する当期純損益 (百万円)	△ 334 (△55)	90 (44)	222 (63)	219 (67)	222 (76)	290 (113)	306 (125)	275 (137)
1株当たり 当期純損益 (円)	△35.31 (△5.80)	9.63 (4.73)	23.59 (6.70)	23.33 (7.16)	23.68 (8.08)	30.90 (12.01)	32.59 (13.36)	29.32 (14.61)

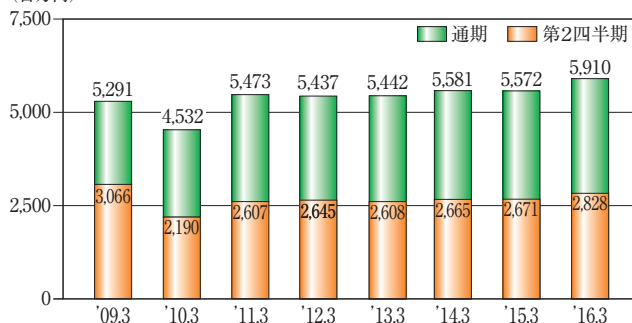
(注) ( ) は第2四半期の数値であります。

## ● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



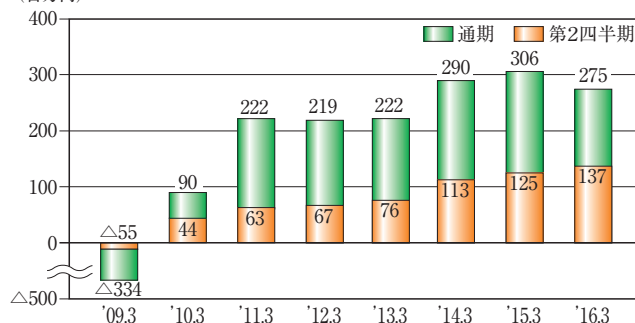
## ● 売上高

(百万円)



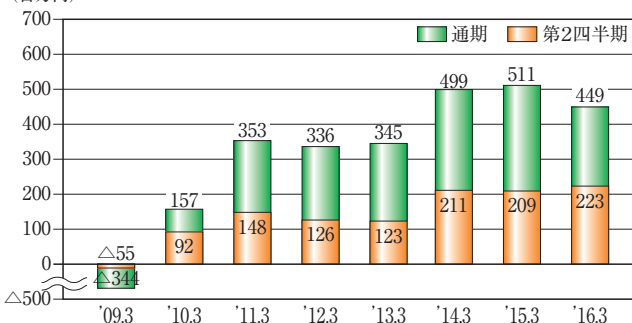
## ● 親会社株主に帰属する当期純損益

(百万円)



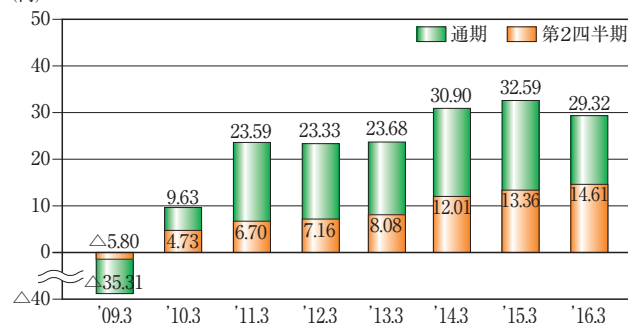
## ● 経常損益

(百万円)



## ● 1株当たり当期純損益

(円)



# 連結財務諸表

## ● 連結貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,452,277	流動負債	2,466,057
現金及び預金	1,697,142	買掛金	237,572
受取手形及び売掛金	1,321,705	短期借入金	1,696,702
商品及び製品	886,233	リース債務	62,222
仕掛品	211,260	未払法人税等	92,652
原材料及び貯蔵品	171,245	その他	376,909
繰延税金資産	120,032	固定負債	1,228,504
その他	50,205	長期借入金	968,527
貸倒引当金	△ 5,548	リース債務	186,392
固定資産	2,614,568	繰延税金負債	21,906
有形固定資産	2,071,351	役員退職慰労引当金	3,120
建物及び構築物	932,412	退職給付に係る負債	48,078
機械装置及び運搬具	61,986	その他	480
工具、器具及び備品	100,837	負債合計	3,694,562
土地	738,508	(純資産の部)	
リース資産	236,974	株主資本	3,081,287
建設仮勘定	632	資本金	960,000
無形固定資産	36,110	資本剰余金	491,045
リース資産	9,253	利益剰余金	1,784,924
その他	26,857	自己株式	△ 154,683
投資その他の資産	507,106	その他の包括利益累計額	130,320
投資有価証券	452,340	その他有価証券評価差額金	130,320
退職給付に係る資産	19,155	非支配株主持分	160,676
繰延税金資産	15,607	純資産合計	3,372,283
その他	27,057	負債・純資産合計	7,066,845
貸倒引当金	△ 7,054		
資産合計	7,066,845		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

## ● 連結損益計算書

平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		5,910,875
売上原価		3,909,407
売上総利益		2,001,467
販売費及び一般管理費		1,487,315
営業利益		514,152
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,144	
受取家賃	8,343	
その他	6,609	25,096
営業外費用		
支払利息	38,393	
売上割引	44,983	
その他	5,872	89,249
経常利益		449,999
特別損失		
固定資産除却損	466	466
税金等調整前当期純利益		449,532
法人税、住民税及び事業税	153,730	
法人税等調整額	△ 1,937	151,793
当期純利益		297,739
非支配株主に帰属する当期純利益		21,987
親会社株主に帰属する当期純利益		275,752

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

# 会社の概要

平成28年6月23日現在

設立 大正12年8月12日  
資本金 9億6千万円  
発行済株式総数 10,000,000株  
本店所在地 東大阪市四条町12番8号  
従業員数 94名(連結179名)  
(平成28年3月31日現在)  
製造販売品目 作業工具  
ファスニングツール  
電設工具  
切削工具  
工業用ファスナー

## ● 役員

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
取締役	豊島尚規
取締役	山口正光
取締役 (常勤監査等委員)	林邦男
取締役 (監査等委員)	稲垣貞男
取締役 (監査等委員)	藤本昇

## 事業所

本社／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)  
☎072-980-1110(代)  
大阪営業所／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)  
☎072-980-1111(代)  
東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号(〒175-0082)  
☎03-3550-3671(代)  
名古屋営業所／名古屋市中区八竜町1丁目40番地(〒462-0805)  
☎052-915-0431(代)  
福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号(〒812-0015)  
☎092-431-0395(代)

## 子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース	株式会社ロブメディカル
設立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日	平成20年6月4日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円	1,000万円
出資比率	65%	100%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町1-5-11 堀留Dビル5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町 6丁目1番地	大阪府東大阪市四条町 12番8号
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場	医療機器の製造販売
代表取締役	地引俊為 川邊裕一	地引俊為	地引俊為	地引俊為

## 株 主 メ モ

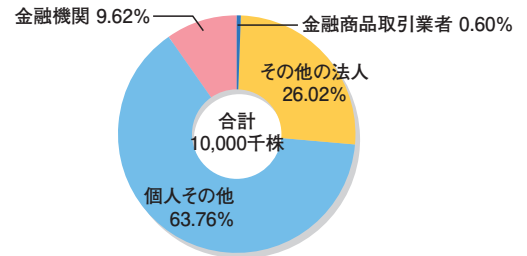
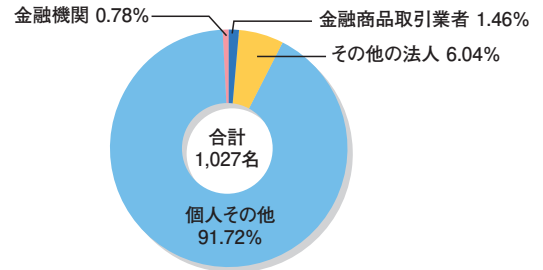
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/">http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/</a> (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ● 株式の状況（平成28年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,027名
所有者別	



エビ印工具

